

資料3

【資料1の質問・意見に関する回答】

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
1	資料1			人権・男女参画室	<p>◆用語説明について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来語の場合、英語表記（OJTのように）を入れてはどうでしょうか。 ・説明が重複している用語があるので、整理する方がいいように思います。（重複が必要な場合、前（後）掲〇ページ とか ☞〇ページ と記載する方法もあるのではないかと思います。） 	<p>巻末の資料に用語解説として再掲しておりますので、それぞれのページの説明をどのようにするのか、また、英語表記についてもご協議願います。</p>
2	資料1			人権・男女参画室	<p>資料として、人口動態図があると分かりやすいのではないのでしょうか。</p>	<p>参考資料として作成します。</p>
3	資料1			人権・男女参画室	<p>「女性活躍推進法」に関連して、事業主に策定するよう求めている行動計画について周知を図る旨、今回の中間見直しのどこかに挿入することはできるのでしょうか。</p>	<p>P54、16行に以下文章を挿入します。 事業者においては、女性活躍推進法第8条に基づき、労働者301人以上の一般事業主は事業主行動計画の策定が義務化され、労働者300人以下の一般事業主は事業主行動計画の策定が努力義務とされています。関係課と連携しながら、一般事業主行動計画の策定を呼びかけます。</p>

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
4	資料1	8		人権・男女参画室	下から11行目 「～しております」という表現について（卒論指導のようで大変申し訳ないのですが）口語表現（または口頭報告で使用）は使わない方がいいので、「～しています」とした方がいいように思います。	修正します。
5	資料1	9 上から 10行目		人権・男女参画室	「震災により」→「自然災害により」	修正します。
6	資料1	11		人権・男女参画室	和泉市の状況説明のなかに「人づくり革命基本構想」がでてきますが、和泉市の構想ではないから、国（または政府）の「人づくり革命基本構想」と記載した方がいいように思います。が、そもそも、この構想をこの部分（人口の変化）に挿入する意図が理解できずにいます。何かワンクッション要るように思います。第4段の「また、女性は・・・」を「一方、女性は・・・」とすれば、人づくり⇒女性の人生づくり、と読めなくはありませんが。	人口減少・少子高齢化が進み生産年齢人口も減少する中、各地方公共団体は人口の流出を抑え、定住促進を図る施策を講じています。本市においても、各個別計画を策定する際の基本となるまちづくりの最上位計画である「第5次和泉市総合計画」（H28年～R7年）に基づき施策を展開しております。魅力あるまちづくりのためには「人」が重要であり、その「人」は人口も人材も指していると考えます。この基本構想では「人づくり革命」は“人材への投資”と掲げております。生産年齢人口、年少人口の減少、また、超高齢化に対応するために挿入しました。 <u>そこで、政府が策定した「人づくり革命基本構想（平成30年6月）」・・・とします。</u>
7	資料1	12		人権・男女参画室	(3) 「平成年には」⇒「平成？年」	「平成29年には1.31となっています」です。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
8	資料1	16		人権・男女参画室	◆図9 在住外国人の和泉市での就労状況を教示願います。 また、女性の人数が多い理由は何でしょうか。	参考資料として作成します。
9	資料1	17 8行目		人権・男女参画室	「小学校の教頭が20%を上回ったものの、他は約20%以下といった状況です。」と記載されていますが、図13を見ると10.0%と、14.3%となっています。これを約20%以下と表現するのは適当なのでしょうか。	「小学校校長が14.3%、中学校校長及び教頭は10%となっています。」に修正します。
10	資料1	18		人権・男女参画室	◆資料出所について 資料出所に「和泉市人権・男女参画室調べ」がありますが、参画室が実施した独自調査の結果という意味でしょうか。例えば、図11と図12の資料出所は同じように思えますが。	出所は同じです。修正します。
11	資料1	11～ 38		人権・男女参画室	図版の数字のフォントですが、統一した方が見やすいと思います。	統一までできるかわかりませんが、なるべく整えます。
12	資料1	20		人権・男女参画室	「日本の相対的貧困率の動態によると」ですが、図15を指している、つまり、資料文献を指しているため、「日本の相対的貧困率の動態」（図15）と記載した方がいいように思います。	修正します。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
13	資料1	22～24		人権・男女参画室	<p>◆資料出所について P22～24に「阿部彩」さんがまとめた資料が掲載されています。該当のHP上には、以下の<注意>が掲載されているので、指示通り全部掲載した方がいいと思います。著作権法厳守をお願いします。</p> <p>阿部彩(2018)「日本の相対的貧困率の動態：2012から2015年」科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（基盤研究(B)）「貧困学」のフロンティアを構築する研究）報告書”</p>	掲載します。
14	資料1	24		人権・男女参画室	<p>◆資料出所について P24の下二つのグラフの資料出所に、「H28」「H29」とありますが、「平成」の方がいいのでは。</p>	「平成」表記にします。
15	資料1	26		人権・男女参画室	<p>◆最下段の表について 平成30年の女性の「賛成・どちらかといえば賛成」が34.1とありますが、19.9ではないでしょうか。</p>	修正します。
16	資料1	54		人権・男女参画室	<p>3行目 「18ページ」⇒「25ページ」では。</p>	25ページです。校正状況によりページは変動すると思われるので、都度、修正します。
17	資料1	54 16行目～ 17行目		人権・男女参画室	<p>「～、パートタイム労働等の非正規雇用は、多様な就業ニーズに応えることで女性の能力発揮を促進するという積極的な意義もありますが、～」 →同一労働、同一賃金になっていない現状では、積極的意義と評価することはできないと考えます。「積極的な意義」という語には違和感があります。</p>	就労の場においては、「パートタイム労働者の待遇が必ずしもその働きや貢献に見合ったものになっていない場合もあり、働き・貢献に見合った公正な待遇を確保することが課題となっています。」に修正します。

質問 No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
18	資料1	61		人権・男女参画室	3行目 「犯罪への取組」 ⇒「 <u>犯罪への対処</u> 」若しくは「 <u>犯罪の防止</u> 」では。	「犯罪の防止」に修正します。
19	資料1	62	74	人権・男女参画室	「事業番号74」について 日本語学習が・・・生きていくための基盤となるよう ⇒「日本語学習は・・・生きていくための基盤であるから」では。	「事業番号74」について、 「日本語学習が・・・生きていくための基盤となるよう」 ⇒「日本語学習は・・・生きていくための基盤であるから」 に修正します。
20	資料1	64		人権・男女参画室	◆用語解説について 「グローバル化」の説明は必要でしょうか。	市民目線で考えると必要かと思われませんが、問1と同様ご協議願います。
21	資料1	66		健康づくり推進室	◆乳がん健診、子宮がん健診の36年数値の変更について 中間見直して数値を変更されたことは素晴らしいことです。目標値を上げることにより取り組み方も充実してくると思いますが、何か特別な方策をお考えでしょうか。 特に20歳からの子宮頸がんも含む子宮がん健診についての勧奨はどうされていますでしょうか。	今後の受診率目標達成のための施策として ①行動経済学などを踏まえた個別受診勧奨の充実、②商業施設などでの検診・啓発の実施、③検診実施体制の充実を検討しております。 また子宮がん検診につきまして現在は、①20歳へのクーポン券送付、②過去の受診履歴に基づく40歳～69歳への個別通知、③乳幼児健診に来られた保護者への勧奨などを実施しております。今後は、罹患率が増加している20-39歳への個別通知の機会を増やし、効果検証を実施いたします。

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
22	資料1	67	79	こども未来室	<p>◆一時預かり、障がい児保育、延長保育、休日保育、夜間保育、病児・病後児保育等の保育サービスの推進・充実について</p> <p>現状値（利用状況）を教示願います。</p>	参考資料として作成します。
23	資料1	68 4行目		人権・男女参画室	<p>「超高齢社会を・・・、高齢者が・・・」 ↓ 「超高齢社会を・・・、高齢者を・・・」に修正してはいかがでしょうか。</p> <p>【根拠】 人づくり革命基本構想第1章 高齢者から若者まで、全ての国民に活躍の場があり、全ての人々が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会をつくる必要があります、・・・</p>	事務局としては「高齢者も社会を支える重要な一員」と記載したいと考えております。 ご協議願います。
24	資料1	68	89	高齢介護室	<p>「事業番号89」ですが、介護予防の概念のなかに、「要介護状態にならないこと」が含まれているのではないのでしょうか。 ここの文は理解するのが難しいです。</p>	あえて併記することで「要介護状態にならないこと」を強調させています。
25	資料1	69 10行目		指導室	<p>「・・・喫煙、アルコール依存症、薬物乱用防止、・・・等総合的な対策が必要です。」 ⇒「・・・喫煙やアルコール、薬物等への依存（症）、HIV～等に対する総合的な対策が必要です。」</p>	「薬物乱用」とは、医薬品を医療目的からはずれて使用したり、医療目的のない薬物を不正に使ったりすることです。また、1度でも使用することで乱用となります。それらの意味も含めて、「薬物乱用防止」という表現を使用しています。

質問 No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
26	資料1	69		指導室	若年層に対する性教育を実施してほしいと痛感します。	中学3年生を対象に性感染症の講座を毎年実施しています。 年間5校程度実施。
27	資料1	88 1行目		高齢介護 室	「本市においては、本人の意思に～」 ⇒「本市においては、 <u>DV被害者本人の意思に～</u> 」 では。	修正します。

資料3

【資料2の質問・意見に関する回答】

質問No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
1	資料2	2 4	16 48	人権・男女参画室	◆アドバイザー養成講座について 男女共同参画センターでの市民との活動が中心的役割を担っているアドバイザー養成講座修了者の皆さんの活動の継続、広がりを考えると、新たな企画で再開されることを望みます。	講座の回数や開催日等、市民が参加しやすい講座のあり方を研究し、今後は、アドバイザー養成講座の後継となるような講座を実施したいと考えます。
2	資料2	2	25	人権・男女参画室	◆オアシス助成金事業の実施について オアシス助成金事業に応募する団体が同じ団体となっていること、また、広がっていない状況を見ると、ネットワーク会議や他方面に説明し、増加に努めることは大切だと考えます。 助成を受けた後、次年度の申請にならなかった団体等への働きかけを行い、その原因等をさぐることも注力していただきたいと考えます。	原因等を分析すると共に、広報や丁寧な説明に努め、申請団体の増加に努めたいと考えます。
3	資料2		36	生涯学習課	事業番号36 広報と「巡回パトロール」との関連がよく理解できずにいます。	これまでは、“広報車での市内啓発”を活動指標としていましたが、広報手法を見直し、より効果的な啓発を行うため、SNS等の活用や全校区で実施している青少年指導員による巡回パトロールの強化に努めるものです。

質問 No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
4	資料2		37	人権・男女参画室	事業番号37 「条例・規則・要綱等の見直し」は遅々として進んでいないようにみえます。何か問題(障害?)があるのでしょうか。	女性が参画しやすい審議会の条例・規則・要綱等の見直しについて、ヒアリングや事前協議の中で一定すすんではいるものの、学識経験者や専門家に女性が少ないことや、団体推薦等で委員を選出する場合に女性の推薦が少ない状況です。今後においても、ヒアリングや事前協議の中で、各種団体への推薦依頼を行う時は女性の選出を強く依頼していただく等、参画率向上への取り組みは引き続き行って参ります。
5	資料2		43	人事課	事業番号43 残業等の見直しに異論はないのですが、「ワーク・ライフ・バランス」の観点が捨象されないことを願います。「ワーク・ライフ・バランス」は「人件費抑制(合理化)」と同義ではないと思います。	現在取り組んでいる時間外勤務の削減は、性別を問わず心身共に健康で働きやすい職場環境構築のために必要と考えており、人件費の抑制効果を主眼としたものではありません。ワーク・ライフ・バランスの確保につながるように対応したいと考えています。
6	資料2		64	公民協働推進室	「ちょいず」への市民の関心が低いとありますが、自治会の回覧板では、住んでいる地域の活動への呼びかけが行われているところがあります。関心の低さ云々より、特定地域を対象としない、市民全体を対象とするような事業が実現可能となるよう、制度そのものの検討が必要ではないかと思えます。	本制度は、市民全体を対象に市民活動に対する理解及び関心を深めるとともに、市民活動団体の活性化及びその活動の促進を図り、もって市民相互の協働によるまちづくりを推進することを目的にしています。今後、更なる市民活動の活性化に資するため、アンケート調査等を実施し、本制度の成果や効果といったものを検証し分析することで、市民活動の実情に即した制度となるよう検討して参りたいと考えております。

質問 No.	資料No.	ページ	事業番号	担当課	質問内容	市の考え方
7	資料2		65	公民協働 推進室	事業番号65 達成目標が低いように思えますが、理由は？	平成28年度より実施している桃山学院大学との協働による「ももやまキッズランド」が毎回好評で参加者が増加している。今後も継続して実施していく予定であるため、目標値を変更します。 令和元年度：1,800人 令和6年度：2,000人
8	資料2	1~8	14 22 77 81	人権・男 女参画室	事業番号77 「男性の参加を拒む」というのは具体的にどういうことでしょうか。「男性が参加しにくい」ではなく、「拒む」というのは別の意味で問題では？	「男性が参加しにくい」という意味です。男性が参加しやすい講座を研究し、企画していきたいと考えます。